

静岡県支部総会

平成25年10月12日(土)15時30分から、浜松市のアクトシ...

富山県支部総会

平成25年8月10日(日)富山市内の美喜館本店に於いて、午後5時0分より開催...

- 1. 開会の辞 古岡一治
2. 校歌斉唱 横嶋 聖
3. 支部長挨拶 横嶋 聖
4. 来賓挨拶 岡田伊知夫
5. 出席者紹介 佐伯 信徳
6. 議長 議事録作成者選出
7. 議事
①平成24年事業報告
②平成24年決算報告
③平成24年監査報告
④平成25年事業計画案
⑤平成25年予算案
その他
館支部長より、三役会の報告、本年度本部総会の参加報告並びに本年度北信越ブロック会が福井県支部担当で福井県あわら市舟津・あわら温泉「グランディア芳泉」で開催予定である旨の報告があった。



各議案について審議し、全会一致で承認されました。
9. 閉会の辞 古岡一治
10. 記念撮影
懇親会
1. 開宴挨拶 下澤 達恵
2. 乾杯 岡田伊知夫
3. 日大節 横嶋 聖
4. 万歳三唱 佐伯 信徳
5. 閉宴挨拶 水本 郁夫
懇親会では、東京都支部から参加の佐伯信徳氏の挨拶があり、その後、館支部長から本部定期総会について本部表



平成25年8月31日(土)金し、会則の改正をする。懇親会では温泉に宿泊し、旧交を温めると決定して、総会を終えました。
役員発表、昼食を開催いたしました。午前11時から役員発表、昼食を開催いたしました。総会の議題は次のとおりでした。
①平成24年度事業報告および決算報告
②平成25年度事業計画(案)
③平成25年度決算報告(案)
④北信越ブロック会参加確認
⑤平成25年度総会と懇親会について
⑥一般報告
⑦号議案については、平成25年度から総会は8月末と

広島県支部総会

新緑の萌える四月二十九日(月)に晴れ渡った最高の日に県総会を開催しました。
今年はいよいよ42回を迎えました。多くの先輩が宮々として、守り築いてきた玉の歴史に答えるために、新しい世代に継ぎつづつ発展させねばと思っ取り組みました。
内容的には、開会の辞、支部長挨拶、来賓挨拶、
①平成24年度事業計画及び



影を受賞された岡田顧問に対して記念品の贈呈が行われ、参加者相互の親睦を深めて、北信越ブロック会福井県大会への成功応援出席の依頼と来年の再会を約して散会しました。(文責 支部長 館 聖)

決算報告
②平成25年度事業計画及び予算案について審議し、原案通り承認されました。さらに、新入会員の紹介、二部では、親睦を兼ねた歌や参加者全員の近況報告を行いました。最後は盛り上がりつつあった総会となりました。
平成25年度事業報告および決算報告
③平成25年度事業計画(案)および予算(案)を審議しました。
④北信越ブロック会参加確認
⑤平成25年度総会と懇親会について
⑥一般報告

長崎県支部総会

校友会活動の意味を改めて振り返ってみたい。世の中の組織化された集合体において、目的に向かう成員の求心力や動機付けは活動結果に対する一因(評価や報酬)である。
対価(評価や報酬)である。
校友会活動というものは、自発心によって支えられる性質の活動であるから、高次元目標(新入生確保など)の實現努力においてもその組織の潜在能力(その自発性に委ねてい)と云えよう。とはいえず、小さな自発活動、存在を発信する程度の活動であつても、会員の行動ベースには最低限の求心力と構成員の結束が必要であることは言うまでもない。
では支部校友会は求心力を何によって担保するか、校友会の求心力が営利報酬でない



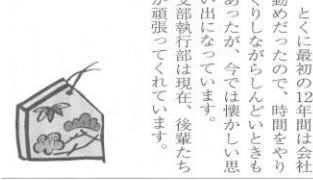
とすれば、どのような対価(魅力)を員に発するかができるのか。批判を恐れずに言えは長崎支部はここ数年、目的の向かう成員の求心力や動機付けは活動結果に対する一因(評価や報酬)である。
支部総会は10月5日(土)実施。出席者は支部6人、代表されるような営利団体に対する報酬が、目的の實現義務や組織への求心力を生む源泉になっている。
校友会活動というものは、自発心によって支えられる性質の活動であるから、高次元目標(新入生確保など)の實現努力においてもその組織の潜在能力(その自発性に委ねてい)と云えよう。とはいえず、小さな自発活動、存在を発信する程度の活動であつても、会員の行動ベースには最低限の求心力と構成員の結束が必要であることは言うまでもない。
では支部校友会は求心力を何によって担保するか、校友会の求心力が営利報酬でない



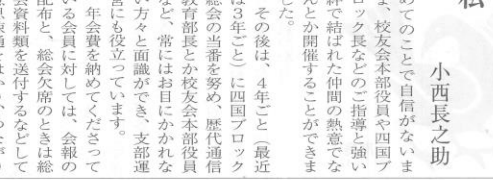
昭和56年8月、校友の先輩秋田勝氏(文31年卒)から声がかかり、数人の校友が札幌市に集まり、目的は、香川県支部長の木村進氏(法50年卒)が県外へ転勤することになったので、後任を決めることになった。
集まった校友は、昭和30年代に夜行列車に乗って一緒に上京し、同じ宿舎に泊まっていた同級生を呼び、スナックリノクで学び遊んだ仲間たちで、久しぶりの再会でした。
それまでの県支部は、木村氏が再びで運営していたことになり、われわれが無心でいたことを強く反省させられました。
今後は、われわれで組織を固めて運営していこうという事になり、支部長に渡辺湯川氏(文37年卒)を選んだ。香川県支部が船出しました。
支部総会のつぎは、活動資金の調達でした。早速、年会費を二万円と決めて県下の校友に提出を依頼したところ、十数人の賛同を得て、さやかながらベースとなる安定的な資金確保ができました。
さらに自分の間でしたが、会費の金額は実費のほかに若干金額を乗せし、その金額を支部会計へ入れるなどして徐々に財政規模を大きくしていきました。
その後、支部総会とブロック総会に対して大学と校友会から助成金が支給されるようになりました。運営がかなり楽になりました。
支部組織が強化されたら早速、四国ブロック総会の当番がまわつてきました。
今では、何度も経験しているのが当然のように問題なく努めていますが、このときは初

香川県支部と私

小西長之助
昭和56年8月、校友の先輩秋田勝氏(文31年卒)から声がかかり、数人の校友が札幌市に集まり、目的は、香川県支部長の木村進氏(法50年卒)が県外へ転勤することになったので、後任を決めることになった。
集まった校友は、昭和30年代に夜行列車に乗って一緒に上京し、同じ宿舎に泊まっていた同級生を呼び、スナックリノクで学び遊んだ仲間たちで、久しぶりの再会でした。
それまでの県支部は、木村氏が再びで運営していたことになり、われわれが無心でいたことを強く反省させられました。
今後は、われわれで組織を固めて運営していこうという事になり、支部長に渡辺湯川氏(文37年卒)を選んだ。香川県支部が船出しました。
支部総会のつぎは、活動資金の調達でした。早速、年会費を二万円と決めて県下の校友に提出を依頼したところ、十数人の賛同を得て、さやかながらベースとなる安定的な資金確保ができました。
さらに自分の間でしたが、会費の金額は実費のほかに若干金額を乗せし、その金額を支部会計へ入れるなどして徐々に財政規模を大きくしていきました。
その後、支部総会とブロック総会に対して大学と校友会から助成金が支給されるようになりました。運営がかなり楽になりました。
支部組織が強化されたら早速、四国ブロック総会の当番がまわつてきました。
今では、何度も経験しているのが当然のように問題なく努めていますが、このときは初



では支部校友会は求心力を何によって担保するか、校友会の求心力が営利報酬でない



では支部校友会は求心力を何によって担保するか、校友会の求心力が営利報酬でない

齋藤照夫
〒367-0022 埼玉県本庄市東下見八〇二
電話 〇四九五七二一〇一四

金子栄輔
〒179-0041 東京都練馬区春日三十九一
電話 〇〇五〇三二四七

鈴木孝司
〒350-0158 埼玉県比企郡川島市伊草三三四一
TEL 〇四九一九七三六八
FAX 〇四九一九七三六八

師田袈裟茂
〒255-0065 横浜市青葉区幸田二六一二
TEL 〇四五一九三三八二
FAX 〇四五一九三三八二

富澤良光
〒121-0066 東京都足立区北加平町八十五
TEL 〇三三六一九八一四六
FAX 〇三三六一九八一四六

日本大学校友会 企画委員会委員
日本大学校友会 常任委員
日本大学通信教育部校友会 副会長、幹事長
日本大学東武東上線七支部 副支部長
日本大学駒田校門会 副会長